

## 第248回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時：2012年9月13日(木) 19:00～21:00  
 開催場所：パレスホテル大宮 4F「ローズルーム」

特別講演 「CKD治療における薬物投与設計をいかに考えるか  
 ～CKD診療ガイドライン2012を読み解く～」

埼玉医科大学 総合診療内科 教授 中元 秀友 先生

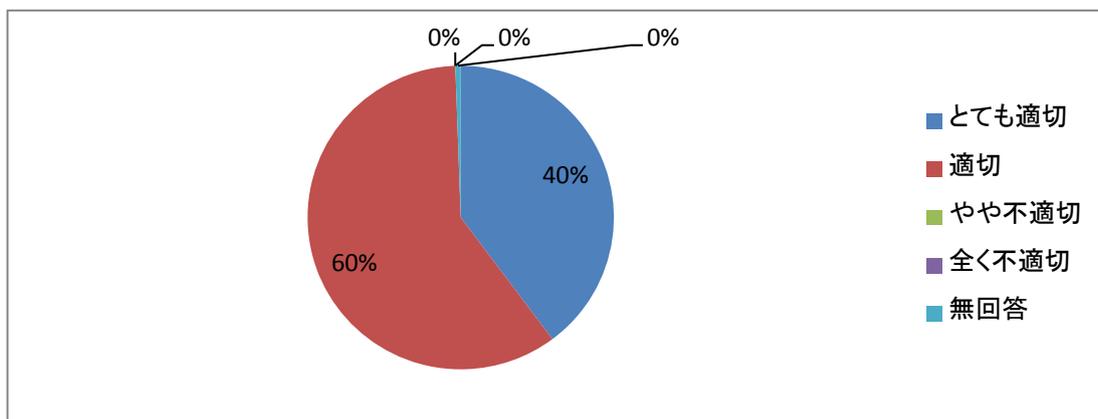
総合評点
3.3
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
大宮	97	84	87%	27
深谷	35	35	100%	14
春日部	31	29	94%	7
川越	28	28	100%	9
合計	191	176	92%	57

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

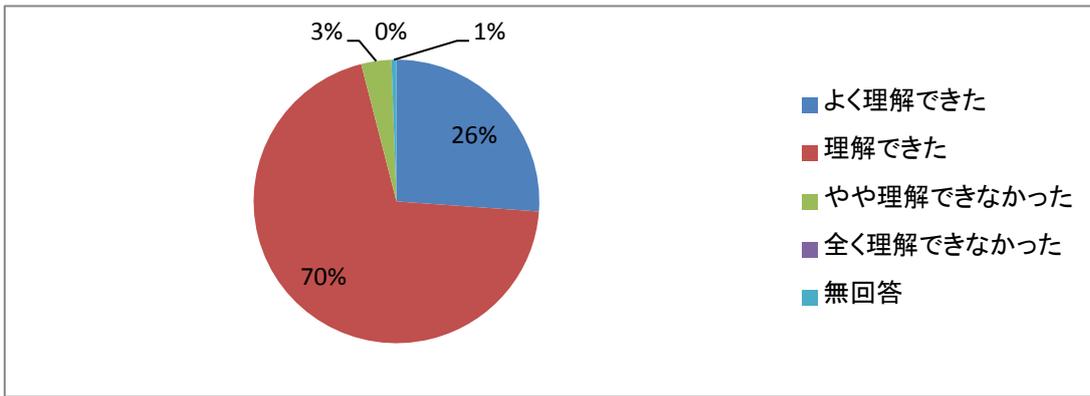
### 1. 特別講演テーマについて

1	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	38	45	0	0	1	3.5
深谷	11	24	0	0	0	3.3
春日部	9	20	0	0	0	3.3
川越	12	16	0	0	0	3.4
合計	70	105	0	0	1	3.3



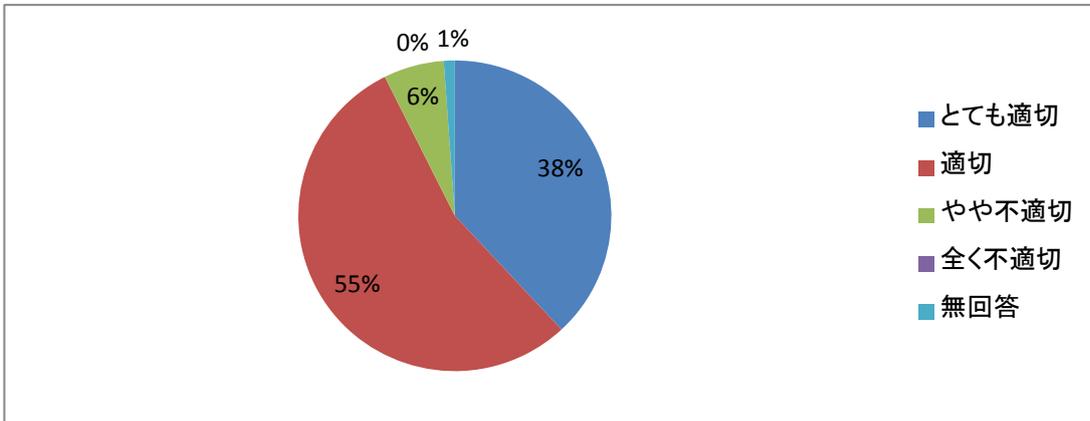
### 2. 講演内容について

2	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	24	56	3	0	1	3.3
深谷	3	32	0	0	0	3.1
春日部	5	21	3	0	0	3.1
川越	14	14	0	0	0	3.5
合計	46	123	6	0	1	3.3



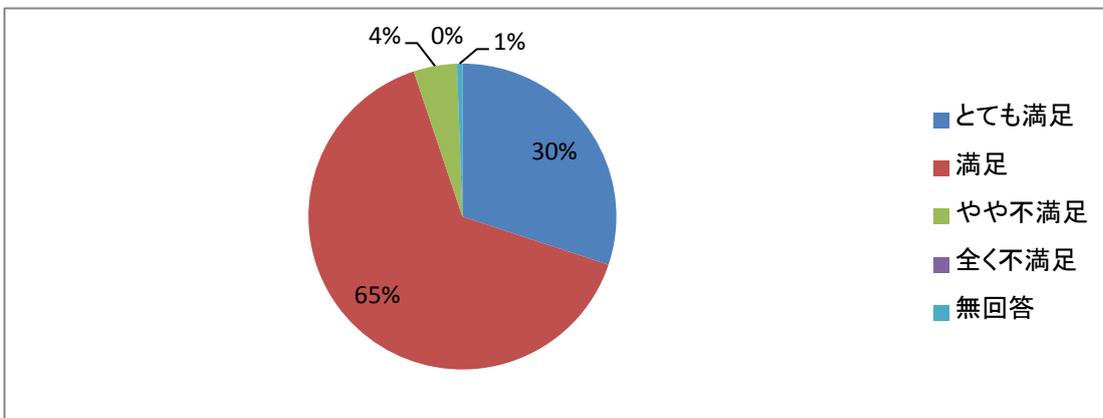
3. 講演資料について

3	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	33	47	3	0	1	3.4
深谷	10	20	5	0	0	3.1
春日部	11	16	2	0	0	3.3
川越	13	13	1	0	1	3.4
合計	67	96	11	0	2	3.3



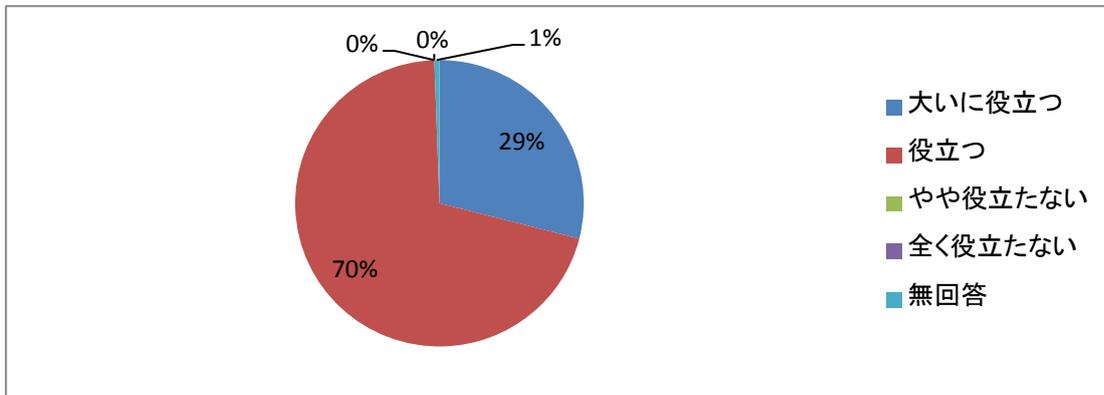
4. 本研修会の印象について

4	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
大宮	25	53	5	0	1	3.2
深谷	9	25	1	0	0	3.2
春日部	6	22	1	0	0	3.2
川越	13	14	1	0	0	3.4
合計	53	114	8	0	1	3.3



5. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

5	大いに役立つ	役立つ	やや役立つ ない	全く役立つ ない	無回答	平均
大宮	25	58	0	0	1	3.3
深谷	6	29	0	0	0	3.2
春日部	8	21	0	0	0	3.3
川越	12	16	0	0	0	3.4
合計	51	124	0	0	1	3.3



意見の記載(57枚)

2. 講演内容について

<大宮> 話すスピードが早くてついていけなかった	1
早口だった。会場が寒くて集中できなかった	1

3. 講演資料について

<大宮> 資料は見やすかった	1
字が小さくて見づらかった	1
<深谷> 文字が小さくて見づらい	4
カラー印刷はいいが字の書き込みがしにくい	1
<川越> スライドのバックが黒字の為、小さいスライドの字が読めなかった	1
スライドの字をもう少し大きくしてほしい	1

4. 本研修会の印象について

<大宮> 理解不足	1
内容がたくさんありすぎて、話すスピードが早い	1
<深谷> スライドが小さい	1
<春日部> 講演スピードがはやい	1

6. 今後取り上げてほしいテーマ

感染系	1
感染制御、抗生剤について	1
循環器領域	1
婦人科系癌	1
肝、腎疾患	1
抗血小板薬について	1
MAP, IFN	1
アルツハイマー	1
耳鼻咽喉、口腔外科関連	1
狭心症、糖尿病	1
深在性真菌症	1
輸液	1
泌尿器系	1
透析について	1
ワクチン、ポリオ、4種混合	1
酸塩基平衡、水・電解質代謝	1
症例別	1
ARBの可能性について	1
腎臓内科の疾患について、ネフローゼの治療など	1
CKDにおける薬物投与設計	1

DMについて（インスリンの使い分けなど）	1
不整脈薬	1
CYPと薬剤	1
COPD、吸入薬	1
肝障害時の薬の使い方	1
小児科領域における投与の注意点	1
薬剤の副作用	1
高血圧薬の使い分け	1
パーキンソン新薬について	1
抗菌薬の使用法	1
薬の使い分け	1
服薬指導	1
チーム医療	1
各治療のガイドラインについて	1
MRI・CTの見方	1
病理	1
<b>7. 本研修会で気づいたこと、感想、質問</b>	
<大宮> 内容が豊富で分かりやすかった。もっとゆっくり聞きたかった	5
付録資料に、ガイドライン新旧比較表か新ガイドラインがあるとさらによかった	1
新しいガイドラインの説明を聞いてこれからの業務に役立てたいと思う	1
蛋白尿の有無の主要性が分かった。腎機能低下時の薬の使い分けがよく分かった	1
腎臓病に対する薬物治療について理解できた。今回の講演をもとに勉強しようと思った	1
CKDに関して素人だったので参加前は不安だったが、非常に分かりやすくなる勉強だった	1
腎障害時に投与量を下げた方がいい薬剤について説明して欲しい	1
参加費はなぜ無料にならない？講演者の紹介は手短にしてもらいたい。今後の勉強会のお知らせはいらぬのでは？	1
埼玉県病院薬剤師会生涯研修単位のみではなく、日本薬剤師研修センターの単位も付ししてほしい	1
最初の座長の話が長すぎる。最後にも講師をさしおいて自説を長く言うのはいただけない	2
最後の無駄話はいらぬ。早く終わったんだから早く帰りたい	1
<深谷> 幅広い内容で勉強になったがもう少し浅く深く講義してほしかった	1
質問がないからと15分も無駄話でつなげるのはやめてほしい	1
<春日部> おもしろかった	1
<川越> おもしろかった	1
GFRの方が正確な腎機能の評価が出来るというが、添付文書はCerによる用量調節しか記載がない。用量調節においてどう考えればいいのか知りたい。	1
CKD予防として薬剤師が介入できること（現在、保険で指導料がNSはとれている。次回の改定で薬剤師も必要になるのではないか？）	1
座長の話が長い	1